

# 次世代のためのハンドボール のプレー環境整備について –10年後の小学生・中学生年代のプレー環境を見据えて–

(公財) 日本ハンドボール協会  
次世代環境整備プロジェクトチーム  
藤本 元

# プレー環境整備の基本方針

- ・都道府県単位またはブロック単位でのレベルを考慮した大会の充実
  - －都道府県協会/ブロック協会へ投げかけ
  - －上位大会のない大会の開催の検討
- ・年間1回の輝ける全国大会を設置
- ・JSCは強化育成本部が主導しNTS・NTAに連結させるイベントへ変更
  - －ブロック単位で実施
  - －エリート育成コーチの育成・選考

# プレー環境整備10年計画

年度	U-12 ピッグイベント	U-12 育成大会	U-15 クラブ のための大会	中体連の 全国大会	U-15 ピッグイベント	U-15 発掘育成大会	U-14 全国大会	大会様式変更案を提示 意見聴取  2028年度からの大会配置 様式を確定  2028年度からの大会様式 変更の詳細を周知  2031年度からの大会配置 様式を検討  2031年度からの大会配置 様式を確定  2031年度からの大会様式 変更の詳細を周知  2034年度からの大会配置 様式を検証  2034年度からの大会配置 様式を検討  2034年度からの大会様式 変更の詳細を周知
2024	全国小学生大会		全国中学生 クラブカップ	全国中学校大会		U-15 JSC大会	春の全国中学生 選手権大会	
2025	全国小学生大会		全国中学生 クラブカップ	全国中学校大会		U-15 JSC大会	春の全国中学生 選手権大会	
2026	全国小学生大会		全国中学生 クラブカップ	全国中学校大会		U-15 JSC大会	春の全国中学生 選手権大会	
2027	全国小学生大会				U-15 全国中学生 選手権大会	U-15 JSC大会	春の全国中学生 選手権大会	
2028	U-12 全国大会	U-12 JSC ブロック大会			U-15 全国中学生 選手権大会	U-15 JSC ブロック大会	U-14全国 選抜大会	
2029	U-12 全国大会	U-12 JSC ブロック大会			U-15 全国中学生 選手権大会	U-15 JSC ブロック大会	U-14全国 選抜大会	
2030	U-12 全国大会	U-12 JSC ブロック大会			U-15 全国中学生 選手権大会	U-15 JSC ブロック大会	U-14全国 選抜大会	
2031	全国orブロック 交歓大会	U-12 JSC ブロック大会			U-15 全国中学生 選手権大会	U-15 or U-14 JSCブロック大会	?	
2032	全国orブロック 交歓大会	U-12 JSC ブロック大会			U-15 全国中学生 選手権大会	U-15 or U-14 JSCブロック大会	?	
2033	全国orブロック 交歓大会	U-12 JSC ブロック大会			U-15 全国中学生 選手権大会	U-15 or U-14 JSCブロック大会	?	

# 2028年度からのU-12プレー環境の変更点

- U-12全国大会を冬季（12月）に移行 ※開催地を公募中  
同時期でのブロック大会実施も検討  
チャンピオンシップ形式  
大会仕様およびルールに「フィロソフィー」を反映
- ブロックにおけるU-12 JSC大会の任意での実施（2-3月）

# 2028年度からのU-15プレー環境の変更点

- ・上位大会のない各都道府県協会主催または共催のリーグ戦などの実施
- ・U-15全国選手権大会を実施（2027年度から）  
夏季に47都道府県 + 開催地のビッグイベントとなるを開催
- ・U-15 JSC大会の機能をブロック大会に集約  
育成強化へのパスウェイとして選手を漏れなく発掘  
選手や指導者に向けての啓発イベントを併催（NTSブロックトレーニング）
- ・U-14全国選抜大会を実施  
春の中学生選手権大会をブロック大会を経て行う選抜大会に移行

# 2028～2030年度の大会配置案（案2）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
U-12								U-12 都道府県予選	U-12 ブロック／ 全国大会		JSC U-12 ブロック大会	
U-13										U-14 都道府県予選	U-14 春のブロック予選	U-14 春の全国選抜大会
U-14								各都道府県協会 主催または共催 U-14 リーグ戦				
U-15					U-15 都道府県予選	U-15 夏の全国大会			JSC U-15 ブロック大会	NTS U-15 センターTR.		

# 2031年度からのU-12プレー環境の変更点

- ・チャンピオンシップ大会から交歓大会へ移行

全国大会として、または全国を3つに分けてブロック大会として実施

「フィロソフィー」を体現できる大会設計 ※ 早期専門化の是正

# 2031年度からのU-15プレー環境の変更点

- 2028年に案0, 案1, 案3を含めて再検討  
　　プレー環境の変化の進行具合
  - 少子化の加速
  - 猛暑・豪雨の増加
- 部活動の地域展開の進行具合
  - クラブチーム数と部活動チーム数の推移, クラブの法人化
  - 国策としてのスポーツの産業化 など
- 各都道府県協会におけるU-15委員会の機能具合
  - U-15委員会への人員確保状況
    - 先導者の有無
    - クラブチーム関係者と部活動顧問教員の協働 など
  - 予算確保 など

# 大会配置 (案0) ※ 全国大会一本化 (冬季開催) ブロックリーグ戦

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
U-12 (小学6年生)						都道府県協会が 把握している大会		都道府県協会が 把握している大会	U-12 都道府県予選		U-12 ブロック大会	JSC U-12 ブロック大会
U-13 (中学1年生)					U-15 ブロックリーグ戦					U-14	U-14	
U-14 (中学2年生)								U-15 ブロック予選	U-15 全国大会	または共催リーグ戦	ブロックリーグ戦	
U-15 (中学3年生)						JSC U-15 ブロック サマーフェス					NTS U-15 センター TR.	

# 大会配置(案1)

## ※ 全国大会一本化(夏季開催)・ブロックリーグ戦

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
U-12								U-12 都道府県予選	U-12 都道府県予選		JSC U-12 ブロック大会	
U-13												
U-14											U-14 ブロックリーグ戦	
U-15					U-15 都道府県予選	U-15 全国大会			JSC U-15 ブロック大会	NTS U-15 センターTR.		

# 大会配置(案3)

※ U-14選抜大会をU-15ウインターカップへ移行

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
U-12	都道府県協会/ブロック協会が把握している大会						U-12 都道府県予選		U-12 ブロック/ 全国大会		JSC U-12 ブロック大会	
U-13							U-15 都道府県予選		U-15 ブロック予選 ウインターカップ		U-15 ウインターカップ	
U-14							各都道府県協会主催または共催U-14 リーグ戦					
U-15							U-15 都道府県予選		U-15 ブロック予選 ウインターカップ		JSC U-14 ブロック大会	
												NTS U-14 センターTR.

# 大会配置案評価表

		現状	案0	案1	案2	案3
<b>プレーヤー視点</b>						
日常における充実した試合機会 (試合数/出場時間/拮抗した試合)	ライト層	×	○	○	○	○
	競技志向層	△	○	○	△	△
	トップ層	○	△	△	○	○
強化と育成のバランス (勝利至上主義・早期専門化の抑制)		×	○	○	△	△
全国大会での身体的負荷 (時期、試合数、選手数)		×	○	△	×	△
学校行事・高校受験との兼合い		○	△	○	○	△
<b>大会運営側視点</b> (負荷: 低=○, 中=△, 高=×						
会場確保・人的負荷	JFA・U-15専門委員会	×	○	○	△	△
	ブロック協会	△	×	○	△	△
	都道府県協会	△	△	△	△	△
費用面の負荷		×	○	○	△	△

# プロジェクトチームメンバー

- 高野 修 : 競技本部 本部長  
→ 福島 亮一 : 競技育成本部 本部長  
山本 明 : 日本バスケットボール協会 技術委員会 副委員長  
田中 俊行 : 強化育成本部 副本部長 (育成担当)  
→ 市村 志朗 : 競技育成本部 ハイパフォーマンスアシスタントディレクター  
仲田 好邦 : 強化育成本部 育成委員長  
藤本 元 : 指導普及本部 本部長  
+ 工藤 雄三 : 普及委員長  
濱野 健一 : 指導普及本部 小学生専門委員長  
細井 洋孝 : 指導普及本部 中学生専門委員長  
加藤 晃 : ブロック代表 常務理事  
→ 岡市 武 : ブロック代表 理事  
羽田 裕一 : 事務局長  
川島 正和 : リーグH